

消防大学校だより

航空隊長コースにおける教育訓練

消防大学校では、緊急消防援助隊の航空部隊の隊長等に対して、航空隊の運用・活動統制・安全管理・広域応援等を学び、その業務に必要な知識及び能力を修得させるとともに、航空業務における安全運航の資質向上を目的として実務講習「緊急消防援助隊教育科航空隊長コース」の教育訓練を実施しています。令和6年度は、第24回を2週間（12月5日から12月18日まで）の日程で実施し、60名の消防防災航空隊の隊長、副隊長及び操縦士が受講しました。

本コースでは、「安全運航」を大きな柱とし、「航空法規」、「航空工学」などの基礎的知識をはじめ、消防庁職員による「航空消防防災の現況」や「消防広域応援の対応」、警察庁・海上保安庁による「他機関との連携強化」、「群馬県防災ヘリ墜落事故」や「安全への取り組み～長野県消防防災航空隊の事故、再構築を通して～」についてなど、様々な講義により知識や知見を深めることができました。

災害活動事例研究では、学生が経験した災害活動事例について個々に発表を行い、さらにその事例に学生同士が討議及び研究を重ね、情報の共有を行いました。また、それらの課題について消防庁職員と意見交換を行うことで、今後の検討事項が明確になりました。さらに、北海道胆振東部地震や能登半島地震における受援体制について、被災地防災航空隊の隊長を講師に招き、活動事例や受援体制の課題についての講義やシミュレーション訓練を実施しました。

校外研修では、海上保安庁横浜海上防災基地や埼玉県防災航空センターの視察を行い、他機関の施設や取り組み、他県の防災航空隊のCRM体制や装備等を学ぶことで有益であったとの意見が数多く寄せられました。

研修を終えた学生からは、「全国の消防防災航空隊の方と貴重な情報交換や親睦を深めることができた」、「航空業務における各隊の共通する諸問題、航空指揮者としての課題等を十分に討議することができた」、「安全運航の重要性や緊急消防援助隊における受援体制が学べた」等の意見が寄せられました。

今後は、消防大学校で修得した幅広い知識を糧にし、安全運航を第一に機動力を活かした消防防災航空隊の充実強化と大いなる活躍を期待しております。



災害活動事例研究発表



航空受援シミュレーション訓練



視察研修(海上保安庁横浜海上防災基地)



視察研修(埼玉県防災航空センター)

令和7年度 消防大学校教育訓練計画の策定

消防大学校では、消防行政の実態に即応した教育内容等の見直しを逐次行い、教育の充実強化に努めているところです。

次いで発生する大規模自然災害時における対応訓練の更なる充実を図るとともに、引き続き、入寮期間中の学生等の安全を確保するため感染拡大防止対策を実施します。

令和7年度の消防大学校教育訓練計画においては、相

令和7年度 消防大学校教育訓練計画

区分	学科等の名称	目的	期・回数	定員(名)	入寮期間 (令和7年4月～令和8年3月)	入校日数 (日)	
学	総合教育	幹部科	81	60	6月2日(月)～7月16日(水)	45	
			82	60	8月18日(月)～10月3日(金)	47	
			83	60	10月10日(金)～11月28日(金)	50	
			84	60	1月19日(月)～3月6日(金)	47	
	上級幹部科	消防に関する高度の知識及び技術を総合的に修得させ、現に消防の上級幹部である者の資質を向上させる。	89	48	1月20日(火)～2月5日(木)	17	
			35	66	5月8日(木)～5月20日(火)	13	
			87	30	7月28日(月)～8月1日(金)	5	
	新任消防長・学校長科	新任の消防長・消防学校長に対し、その職に必要な知識及び能力を総合的に修得させる。	88	30	10月6日(月)～10月10日(金)	5	
			35	66	5月8日(木)～5月20日(火)	13	
	専科教育	消防団長科	消防団の上級幹部に対し、その職に必要な知識及び能力を総合的に修得させる。	87	30	7月28日(月)～8月1日(金)	5
				88	30	10月6日(月)～10月10日(金)	5
		警防科	警防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、警防業務の教育指導者等としての資質を向上させる。	116	48	6月12日(木)～7月31日(木)	50
				117	48	10月23日(木)～12月12日(金)	51
		救助科	救助業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、救助業務の教育指導者等としての資質を向上させる。	90	48	4月16日(水)～6月6日(金)	52
91				48	8月27日(水)～10月17日(金)	52	
救急科		救急隊長等に対し、高度の知識及び能力を総合的に修得させ、救急業務の指導者としての資質を向上させる(指導救命士養成教育を含む。)	87	48	8月20日(水)～9月26日(金)	38	
			118	30	6月4日(水)～7月23日(水)	50	
予防科	予防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、予防業務の教育指導者等としての資質を向上させる。	119	30	1月7日(水)～2月27日(金)	52		
		20	30	10月30日(木)～12月2日(火)	34		
危険物科	危険物保安業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、危険物保安業務の教育指導者等としての資質を向上させる。	48	48	5月22日(木)～7月9日(水)	49		
		49	48	10月16日(木)～12月5日(金)	51		
火災調査科	火災調査業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、火災調査業務の教育指導者等としての資質を向上させる。	19	72	2月27日(金)～3月11日(水)	13		
		9	48	2月27日(金)～3月12日(木)	14		
新任教官科	新任の消防学校教育訓練担当職員等に対し、その職に必要な知識及び能力を専門的に修得させる。	9	48	2月27日(金)～3月12日(木)	14		
		19	72	2月27日(金)～3月11日(水)	13		
現任教官科	現任の消防学校教育訓練担当職員等に対し、業務運営の企画及び予防業務並びに警防業務を包括的に指導できる能力を向上させる。	9	48	2月27日(金)～3月12日(木)	14		
		19	72	2月27日(金)～3月11日(水)	13		
実務講習	緊急消防援助隊	緊急消防援助隊の指揮支援部隊長等に対し、その業務に必要な知識及び能力を修得させる。	30	84	5月8日(木)～5月20日(火)	13	
			15	48	2月6日(金)～2月25日(水)	20	
			15	48	1月8日(木)～1月29日(木)	22	
			25	60	12月4日(木)～12月17日(水)	14	
	危機管理・国民保護コース	地方公共団体の危機管理・防災実務管理者・国民保護担当者等に対し、その業務に必要な知識及び能力を修得させる。	15	48	4月21日(月)～4月28日(月)	8	
			24	64	別途通知	2	
			25	64		2	
	26	64	2				
	消防団活性化推進コース(行政職員)	消防団の加入促進や教育訓練等充実強化業務に携わる者に対し、その業務に必要な実務的な知識及び能力を修得させる。	17	30	9月8日(月)～9月12日(金)	5	
			18	30	9月24日(水)～9月26日(金)	3	
	その他	女性消防吏員の幹部候補生に対し、キャリア形成を支援し、職域拡大等を目的とした知識及び能力を修得させる。	10	48	12月11日(木)～12月19日(金)	9	
9			48	10月2日(木)～10月8日(水)	7		

※1:各学科の定員の5%を女性消防吏員の優先枠として決定し、女性の入学を推進している。
 ※2:一部の学科等を除き、教育期間開始後から一定の間、消防大学校に入寮を要せず、所属消防本部や自宅等で受講できるリモート授業を実施する。
 ・幹部科【概ね1週間】
 ・その他学科(新任消防長・学校長科, 上級幹部科及び消防団長科は除く)【数日間】
 ・指揮隊長コース, 高度救助・特別高度救助コース, NBCコース, 航空隊長コース, 女性活躍推進コース【数日間】

問合せ先
 消防大学校教務部
 TEL: 0422-46-1712